

「福岡市博多湾ブルーカーボン・オフセット制度」 令和7年度 クレジット販売開始！

福岡市では、博多湾のアマモなどによる二酸化炭素の吸収・固定を通じて、温室効果ガスの削減を目指す「福岡市博多湾ブルーカーボン・オフセット制度」を令和2年度に創設し、販売収益をアマモ場づくり活動など、博多湾の環境保全創造の取組みに活用しています。



このたび、令和7年度のブルーカーボン・クレジットを以下のとおり販売しますので、広報についてご協力をお願いいたします。

概要

販売クレジット総量： **29.7** t-CO₂

販売価格： **8,800** 円 / t-CO₂ (税込)

※0.1 t-CO₂ から 10 t-CO₂ まで
購入できます。

販売期間： **令和7年10月31日(金)～令和7年12月12日(金)**

※購入申込書等は福岡市ホームページからダウンロードできます。

—ブルーカーボンとは—

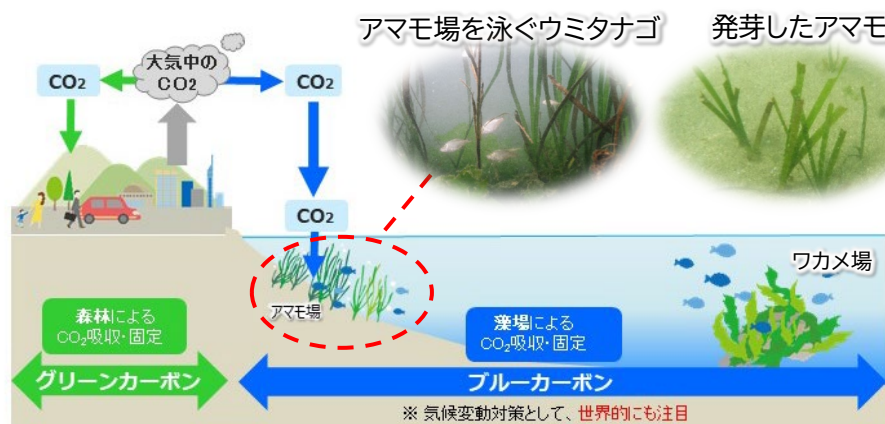
アマモや海藻などの藻場が吸収・固定する二酸化炭素を「ブルーカーボン」と呼び、脱炭素社会の実現に貢献することで世界的に注目されています。



アマモ場の役割

アマモは、地下茎や種子で増える海の中の植物「海草」です。

アマモ場は「海のゆりかご」と呼ばれ、魚のすみかや産卵場所として海域の生物多様性保全において重要なだけでなく、近年は二酸化炭素の吸収・固定に寄与する「ブルーカーボン生態系」としても注目されています。



<問い合わせ先>

港湾空港局港湾計画部 みなと環境政策課

担当：蒲地、古賀

電話：092-282-7153

2015年の国連総会で採択された持続可能な世界を実現させるための2030年までの国際目標です。本制度は、SDGsを支援しています。

福岡市博多湾ブルーカーボン・オフセット制度

アマモ場など、博多湾の藻場による CO₂ の吸収・固定量をクレジット化※¹ し、そのクレジットを企業や市民に購入していただくことで、**博多湾の環境保全活動の推進を目指す制度**です。

※1 クレジット化：温室効果ガス削減・吸収量を、決められた方法に従って数値化し取引可能な形態にすること。

※2 本制度のクレジットは、地球温暖化対策の推進に関する法律(温対法)やエネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律(省エネ法)に基づく報告には活用できません。



クレジットの販売収益は、博多湾でのアマモ場づくり活動などに活用



博多湾環境イベント(志賀島)



アマモの種子団子



志賀島のアマモ場

令和6年度にクレジットをご購入いただいた団体（公表希望団体のみ掲載）

- | | |
|----------------------|--------------------|
| ・株式会社 SNC | ・エコワークス株式会社 |
| ・株式会社シーゲートコーポレーション | ・一般財団法人九州環境管理協会 |
| ・一般財団法人福岡コンベンションセンター | ・公益財団法人ふくおか環境財団 |
| ・株式会社東京久栄 九州支店 | ・株式会社ピエトロ |
| ・博多湾環境整備株式会社 | ・あおみ・宮川特定建設工事共同企業体 |
- (順不同、敬称略)

ふくおか応援寄付でアマモ場づくりを応援

ふくおか応援寄付(福岡市ふるさと納税)でもアマモ場づくりを応援することができます。寄付の使い道として、『豊かな博多湾を次世代につなぐ「海のゆりかご」アマモ場づくり活動』を選択することで、アマモ場づくりなど、博多湾の環境保全創造の取組みを応援することができます。



※詳細はふくおか応援寄付ホームページをご覧ください。

